

図書館運営基本方針		令和4年度事業報告														
基本方針	施策	主なとりくみ (基本方針3は施策の内容)	事業名	内容	担当館	期日	対象	回数	人数等	備考	関連する施策					
											基本方針1	基本方針2	基本方針3	基本方針4		
基本方針3 次世代を育むために																
1-1 家庭における子どもの読書活動の推進																
(1)子どもの読書活動に対する家庭の理解の促進			①「ばくばくベビー」への職員派遣	保健センターが実施する赤ちゃんとその家族を対象とした「ばくばくベビー」にて、図書館員が「としょかんがおすすめする はじめてのえほん」のリストを配布し、読み聞かせの大切さや図書館の利用方法等の講話を行った。	中央	5/12、1/12	親子	2回	25名	保健センターと共催						
			狭山台	7/6、9/21、11/16、3/10	4回	56名										
			②講演会「創る絵本と読む絵本—こどもたちと本をつなげたい—」の開催	幼年童話作家すとうあさえ氏による講演会「創る絵本と読む絵本—こどもたちと本をつなげたい—」を開催するとともに、関連図書の展示・貸出を行った。	中央	1/28	一般	1回	35名	狭山市地域文庫連絡会と共催	1-2-(4)-④	2-4-(1)-⑤	1-4-(1)-②			
			③「親子deブックトーク」の開催	小学1~3年生とその保護者を対象に、ブックトーク「自由研究や読書感想文のヒントがいっぱい！」を実施した。	中央	7/28	親子 (小学1~3年生)	1回	13名	入曽地域交流センターと共催			1-2-(3)-⑤			
(2)家庭における子どもの読書活動の促進			④家庭教育学級「本を読む力 物語を読む力」の開催	保護者を対象に、「本を読む力 物語を読む力」をテーマにして、家庭読書のすすめ等の講話と図書館見学を行った。	中央	2/17	入間川東小学校の保護者	1回	23名	PTAと共催						
			図書の貸出や絵本リストの配布、読書活動に関する相談への対応	子どもの発達段階や年齢に応じた家庭における読書活動の促進に向けて、絵本や図書の充実を図るとともに、おすすめリストの配布や様々な質問・レファレンスに応じた。	中央 狭山台	—	—	—	—	—						
1-2 地域における子どもの読書活動の推進																
(1)図書館資料の充実			【再掲】 図書資料の充実	児童書等は、受入4,524点(児童書4,491点、紙芝居33点)、払出2,785点(児童書2,712点、紙芝居73点)で、230,847点(前年度比1,739点増)であった。 ※数値は令和4年度末現在のもの	中央 狭山台	—	—	—	—	—	1-1-(1)					
(2)図書館における子どもが利用しやすい環境の整備			①絵本展示コーナー	毎月テーマを設定し、テーマに沿った絵本の展示・貸出を行った。	中央 狭山台	毎月	児童	12回	—	—	よもぞうタイムズ展示、読書週間展示、こどもの読書週間展示は除く	1-2-(1)-⑨				
			②おすすめ本の展示	小学生を対象に、図書館広報紙「よもぞうタイムズ」に掲載したおすすめ図書の展示・貸出を行った。	中央 狭山台			7月~8月 12月~1月 7月・12月		2回 2回			—	—	1-2-(1)-⑩	
			③YA(ヤングアダルト)展示コーナー	中学生・高校生を対象に、テーマを設定し、おすすめ図書として10タイトルの展示・貸出を行った。	中央	毎月	中高生	10回	—	7月・8月、12月・1月は広報紙で紹介した本を展示	1-2-(1)-⑪					
			④児童書展示「10月の献立~本と一緒に召し上がれ~」、「給食だいすき」	給食の献立表の中で紹介した図書、給食メニューでおなじみのたべものの図書、給食に関連する図書の展示・貸出を行った。	中央	9/27~10/26	児童	1回	—	給食センターと共催	1-2-(1)-⑫					
			⑤読書週間展示	「㊟よもれんジャー もうすぐ50号」をテーマにした図書の紹介・展示・貸出を行った。 ㊟「手紙」をテーマにした図書の展示・貸出を行った。 ㊟スタンプラリーを実施した。	中央 狭山台	10/27~11/20	中高生 児童	1回 1回 1回	— — 333名	— — プレゼント引換数は126名	1-2-(1)-⑦	2-4-(1)-①				
			⑥こどもの読書週間展示	子ども読書の日(4/23)とそれに続くこどもの読書週間にちなみ、松岡享子氏(児童文学作家、東京子ども図書館名誉理事長)の図書の展示・貸出を行った。 ㊟「みどりがいっぱい」をテーマにした図書の展示・貸出を行った。 ㊟スタンプラリーを実施した。	中央 狭山台	4/23~5/15	児童	1回 1回 1回	— — 336名	— — プレゼント引換数は137名	1-2-(1)-⑧		11-1-(1)			
			⑦講演会「創る絵本と読む絵本—こどもたちと本をつなげたい—」に合わせた展示	幼年童話作家すとうあさえ氏による講演会「創る絵本と読む絵本—こどもたちと本をつなげたい—」の開催に伴い、関連図書の展示・貸出を行った。	中央	1/28~2/4	児童	1回	—	—	1-2-(1)-⑬					
			⑧でかぞうクラブ ブックトークで使った図書の展示	でかぞうクラブ ブックトーク「きみにぴったりの本を見つけよう！」で使用した図書の展示・貸出を行った。	中央	7/27	児童	1回	—	—	1-2-(1)-⑭					
			⑨課題図書の展示	第68回青少年読書感想文全国コンクール課題図書の展示・貸出を行った。	中央	7/1~8/30	児童	1回	—	—	1-2-(1)-⑮					

図書館運営基本方針		令和4年度事業報告												
基本方針	施策	主なとりくみ (基本方針3は施策の内容)	事業名	内容	担当館	期日	対象	回数	人数等	備考	関連する施策			
											基本方針1	基本方針2	基本方針3	基本方針4
(2)図書館における子どもが利用しやすい環境の整備			⑩「こわ〜いおはなし会」	「怖い本」をテーマにした読み聞かせの実施に伴い、図書の展示・貸出を行った。	狭山台	8/10	児童	1回	—	—	1-2-(1)-⑯			
			⑪「わくわくサイエンス」	「わくわくサイエンス」の実施に伴い、科学にちなんだ図書の展示・貸出を行った。	狭山台	8/14	児童	1回	—	—	1-2-(1)-⑰			
			⑫児童書フロアの装飾	⑦イラスト作家による窓ガラスアートの描画を行った。	中央	7月～8月	児童	1回	—	坂口チッチ氏 140枚		2-4-(1)-⑥	I-4-(1)-③	
				④利用者の書いた七夕短冊をポスターに飾った。		7/1～8/7		1回						
				②季節ごとに折り紙や工作等の室内装飾を行った。		—		—						
			【再掲】 ⑬移動図書館巡回ルートの調整と運行	図書館から離れた地域の子どもの利便性向上のため、一部の幼稚園や小学校等を移動図書館「さみどり号」で巡回した。	中央	171日間	—	—	延べ利用者数 5,938名	—				4-2-(2)
		【再掲】 ⑭「としょかんがおすすめする はじめてのえほん」コーナー展示	「としょかんがおすすめする はじめてのえほん」17冊を集めたコーナーを設け、展示・貸出を行った。	中央	常設	幼児	—	—	—	1-2-(1)-⑱		II-2-(1)-②		
		【再掲】 ⑮「さやまの100冊」コーナー展示	子どものときに読んでほしい本を年齢層ごとに選定した「さやまの100冊」(小学校低学年25冊・中学年25冊・高学年25冊、中学生25冊)の展示・貸出を行った。	中央	常設	小学生 中学生	—	—	—	1-2-(1)-⑲		II-2-(1)-③		
(3)図書館における子ども向けサービスの充実			①「ちびちびぞうクラブ」の開催	3歳くらいまでの親子を対象に、絵本の読み聞かせ、紙芝居、パネルシアター、わらべうた、手あそび等を実施した。	中央	毎月第1・3木曜日	親子 (3歳くらいまで)	19回	184名	3/16は臨時休館のため中止	2-4-(1)-①			
					狭山台	毎月第2火曜日	12回	56名						
			②「ちびぞうクラブ」の開催	3歳くらいから未就学児までの親子を対象に、絵本の読み聞かせ、紙芝居、パネルシアター、わらべうた、手あそび等を実施した。	狭山台	毎月第3日曜日	親子 (3歳くらいから未就学児まで)	12回	92名	—				
			③「ちびぞうプラス」の開催	3歳くらいから小学校低学年までの親子を対象に、絵本の読み聞かせ、紙芝居、パネルシアター、わらべうた、手あそび等を実施した。	中央	偶数月第2土曜日	親子 (3歳くらいから小学校低学年まで)	6回	76名	4月・10月は別日 (4/23・10/29)	2-4-(1)-①			
			④「でかぞうクラブ」の開催	小学3・4年生を対象に、ブックトーク「きみにぴったりの本を見つけよう！」を実施した。	中央	7/27	小学3・4年生	1回	11名	—				
					狭山台	⑦「マラカス」の工作とおはなし会を実施した。	8/21	小学1～3年生	1回					5名
						④「スライム」作りとおはなし会を実施した。	3/26	小学生	1回					8名
			【再掲】 ⑤「親子deブックトーク」の開催	小学1年生から3年生とその保護者を対象にしたブックトーク「自由研究や読書感想文のヒントがいっぱい！」を実施した。	中央	7/28	親子 (小学1～3年生)	1回	13名	入曽地域交流センターと共催		I-1-(1)-③		
			⑥幼年童話作家すとうあさえ氏によるおはなし会の開催	幼年童話作家すとうあさえ氏による同氏著作の読み聞かせを実施した。	中央	1/28	小学生	1回	18名	「はしれディーゼル きかんしゃデーデ」				
		⑦「ネイチャーゲーム～狭山の豊かな自然に触れる～」の開催	稲荷山公園を会場に自然の中でゲームや本の読み聞かせを通じて、生き物や生態について学習するネイチャーゲーム(講師はさやまシェアリングネイチャーの会)を開催した。	狭山台	6/5	親子 (小学1～4年生)	1回	3名	—	2-4-(1)-⑧	I-4-(1)-⑤			
		⑧「こわ〜いおはなし会」の開催	「怖い本」をテーマにした本の読み聞かせを実施するとともに、図書の展示・貸出を行った。	狭山台	8/10	小学3～6年生	1回	4名	—					
		⑨「わくわくサイエンス」の開催	ピンホールカメラやレンズカメラの製作や実験を行うとともに、科学にちなんだ図書の展示・貸出を行った。	狭山台	8/14	親子 (小学1～2年生)	1回	13名	—					
		(4)図書館における職員の資質の向上	【再掲】 図書館専門研修の受講	埼玉県図書館協会等が実施するレファレンス研修等の図書館専門研修を受講した。 指定管理者等が実施する図書館管理運営全般に係る研修を受講した。	中央	—	—	延べ26回	13名	—	2-1-(1) 2-6-(3)	4-5-(1)		
					狭山台	延べ16回	4名							
		(5)児童館等における子ども向けサービスの充実	《児童館施策》											
		(6)児童館等における子ども向け図書コーナーの充実	《児童館施策》											
1-3 学校等における子どもの読書活動の推進														
		(1)学校図書館資料の充実	《学校施策》											
		(2)学校図書館の環境整備	《学校施策》											
		(3)学校における読書指導の充実	《学校施策》											
		(4)学校図書館の人的配置の充実	《学校施策》											
		(5)保育所・幼稚園等における読書活動の充実	《保育所・幼稚園施策》											

図書館運営基本方針		令和4年度事業報告													
基本方針	施策	主なとりくみ (基本方針3は施策の内容)	事業名	内容	担当館	期日	対象	回数	人数等	備考	関連する施策				
											基本方針1	基本方針2	基本方針3	基本方針4	
		(1)図書館と学校との連携事業の充実	④図書館訪問学習の受入	小・中学生の中央図書館見学の受け入れを行い、おはなし会や図書の貸出を行った。 ①入間川小 特学 ②入間川東小 2年生 ③山王小 2年生 ④入間川小 3年生 ⑤柏原小 3年生 ⑥広瀬小 2年生 ⑦奥富小 2年生 ⑧狭山台中 特学 ⑨入間川東小 特学 ⑩入間川東小 2年生 ⑪南小 特学 ⑫水富小 特学 ⑬南小 2年生	中央	① 6/22 ② 7/14 ③10/ 5 ④10/13 ⑤10/14 ⑥10/27 ⑦10/28 ⑧11/16 ⑨11/22 ⑩12/ 8 ⑪12/14 ⑫12/16 ⑬ 1/26	小学生 中学生	13回	① 6名 ② 13名 ③ 69名 ④ 94名 ⑤ 72名 ⑥ 83名 ⑦ 55名 ⑧ 13名 ⑨ 14名 ⑩104名 ⑪ 24名 ⑫ 10名 ⑬ 86名 延べ643名	—					
					小学生の狭山台図書館見学の受け入れを行い、おはなし会や図書の貸出を行った。 ⑭御狩場小 2年生 ⑮狭山台小 2年生 ⑯新狭山小 2年生	狭山台	⑭10/ 5 ⑮10/18 ⑯10/25	小学生 中学生	3回	⑭30名 ⑮70名 ⑯81名 延べ181名					
				⑤館内案内DVDの貸出	小学2年生用・3年生用の館内案内DVDを希望校へ貸出した。	中央	—	小学2～3年生	13回	—	2年生用(2年生11回・特学1回)、3年生用(3年生1回)				
II-1 読書活動の啓発・広報の推進															
		(1)子どもの読書活動に関する啓発・広報の推進	【再掲】 こどもの読書週間展示	子ども読書の日(4/23)とそれに続くこどもの読書週間にちなみ、松岡享子氏(児童文学作家、東京子ども図書館名誉理事長)の図書の展示・貸出を行った。	中央	4/23～5/15	児童	1回	—	—	1-2-(1)-⑧		1-2-(2)-⑥		
				⑰「みどりがいっぱい」をテーマにした図書の展示・貸出を行った。	狭山台	4/23～5/12	児童	1回	—	—					
				⑱スタンプラリーを実施した。	狭山台	4/23～5/30	児童	1回	336名	プレゼント引換数は137名					
II-2 子どもに薦めたい本の普及															
		(1)子どもに薦めたい本に関する情報発信の充実	①児童・生徒向け広報紙の発行	⑰小学校低・中・高学年別に、各年齢層に応じたおすすめ図書を紹介する広報紙「よむぞうタイムズ」を作成し、学校を通じて児童に配布した。	中央 狭山台	7/15 12/15	小学生	3種×2回	—	84・85号 各8,270部	1-2-(2)-②				
				⑱中高生を対象に、おすすめ図書を紹介する広報紙「よむレンジャー」を作成し、学校を通じて生徒に配布した。	中央		中学生	2回		49・50号 各3,790部					
				②「としょかんがおすすめするはじめてのえほん」コーナー展示	「としょかんがおすすめする はじめてのえほん」17冊を集めたコーナーを設け、展示・貸出を行った。	中央	常設	幼児	—	—	—	1-2-(1)-⑱		1-2-(2)-⑭	
				③「さやまの100冊」コーナー展示	子どものときに読んでほしい本を年齢層ごとに選定した「さやまの100冊」(小学校低学年25冊・中学年25冊・高学年25冊、中学生25冊)の展示・貸出を行った。	中央	常設	小学生 中学生	—	—	—	1-2-(1)-⑲		1-2-(2)-⑮	